

家畜衛生だより

Animal Hygiene News Letter

第292号

令和5年5月発行



新潟県

発行元：中央家畜保健衛生所

〒959-0423 新潟市西蒲区旗屋 636

TEL 0256-88-3141 FAX 0256-88-3185

Mail ngt066010@pref.niigata.lg.jp

高病原性鳥インフルエンザ ～過去最多の発生～

2022～2023シーズンは、過去最速の10月28日に国内1例目が確認されて以来、令和5年4月14日時点で26道県84事例発生し、約1,171万羽が殺処分の対象と過去最多の発生となっています。本県でも、今シーズンは表1のとおり、11月に阿賀町、1月に村上市・上越市、3月に胎内市と計5例の発生が確認され、防疫措置が行われました。これまでに、高病原性鳥インフルエンザの発生がなかった福島県、鳥取県、山形県、沖縄県、長崎県、群馬県においても発生。直近では4月7日に北海道で確認。

4月に入っても下越地域の野鳥からウイルスが確認されており、未だ油断できない状況です。

改めて飼養衛生管理基準遵守を徹底し、不備があれば、早急に改善するようお願いします。

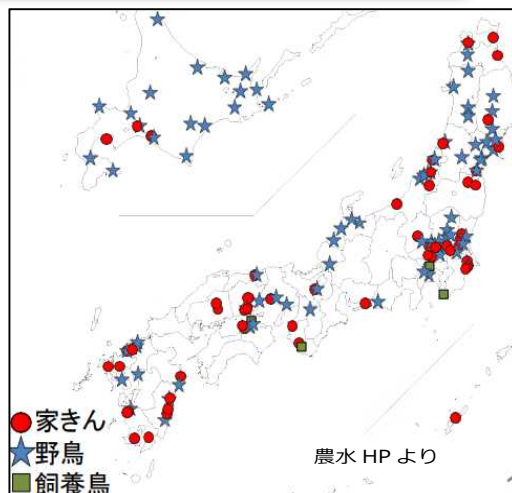


表1 今シーズン本県での高病原性鳥インフルエンザ発生状況

例数	発生日	市町村	用途	羽数	防疫措置完了	移動制限解除	備考
1	R4. 11. 18	阿賀町	肉養鶏	15.6万	R4. 11. 24	R4. 12. 16	関連施設舎
2	R5. 1. 6	村上市	採卵鶏	130万	R5. 1. 19	R5. 2. 10	自衛隊要請
3	R5. 1. 13	上越市	採卵鶏	10.5万	R5. 1. 17	R5. 2. 8	
4	R5. 3. 6	胎内市	採卵鶏	68万	R5. 3. 21	R5. 4. 14	自衛隊要請
5	R5. 3. 12	胎内市	採卵鶏	33万	R5. 3. 23	R5. 4. 14	

豚熱 ～継続して野生イノシシ陽性確認 引き続き警戒を～

野生イノシシ（捕獲・死亡）について豚熱の検査を継続していますが、令和4年度は、本県では224頭検査し7頭（新発田市5頭、五泉市1頭、新潟市西蒲区1頭）、5年度は1頭（阿賀野市）で陽性が確認されています（4月25日現在）。

全国では令和4年11月以降、農場等での発生はしばらくありませんでしたが、令和5年3月1日、茨城県の農場で発生が確認され、北海道、九州を除く39都府県で豚熱ワクチン接種が実施されていますが、油断できない状況です。

野生動物の侵入防止や農場出入り時の消毒等、ウイルスの侵入防止対策に努めることが重要です。

表2 本県野生イノシシの検査状況

年度	検査数	陽性数
H30	15	0
R1	139	0
R2	245	37
R3	219	10
R4	224	7
R5	1	1
計	843	55

飼養衛生管理基準の遵守、異常畜の早期発見・通報をお願いします

令和5年度の重点実施事項

○ 家畜衛生対策の徹底

- ・発生防止対策：飼養衛生管理基準の遵守、豚熱ワクチンの円滑な接種および免疫付与状況等の確認、野生イノシシへの浸潤状況の的確な把握
- ・まん延防止対策：関係者と連携強化し危機管理体制強化、発生時の迅速且つ的確な対応のため防疫計画書の整備・防疫訓練等の開催
- ・人材の確保と育成：修学資金制度を活用した産業動物獣医師の確保

○ 生産基盤の強化

- ・意欲ある畜産の担い手を支援する体制・取組への積極的な協力
- ・後継者の育成、円滑な経営継承、経営改善及び衛生対策の推進等を総合的に支援
- ・酪農・肉用牛経営における規模拡大や生産拡大への支援

○ ブランド力の強化、生産性向上及びコスト低減による所得の確保

- ・衛生的飼養管理による安全・安心な畜産物の生産と畜産のイメージアップ推進
- ・畜種別生産性阻害疾病対策による経済損失の低減
- ・新技術の普及：受精卵移植技術を活用した効率的な後継牛及び子牛の生産

早期の暑熱対策で暑い夏を乗り切りましょう！

近年の猛暑により、管内でも毎年複数の暑熱被害が報告されています。暑熱対策は、複数を組み合わせると効果的です。暑い時期を迎える前、早期に再点検し、できるだけ暑熱被害を少なくするようにしましょう。

- 通風・換気の確保（換気扇、ダクト等）
- 送風機の設置・位置調節・清掃
- 寒冷紗・樹木や遮光ネット等の設置
- 屋根・壁・床への断熱材の設置、塗装
- 細霧装置の設置
- 十分な飲水の確保
- こまやかな給餌管理 など



畜舎への石灰塗布（全農 JACC 社提供）

《4月から新体制となりました》

本年度も当所業務へのご理解とご協力をお願いします。

*：転入者等

所長・次長	課・係	課長	副参事	主査・主任・獣医師	
所長 本間裕一	企画指導課	岡本英司	堀江香会	野崎朋子*	今井杏子*
	庶務係			大勝裕子 戸川裕介	小柳智子*
次長 岡本英司	防疫課	馬上齐*	和食雄一*	濱田英莉(育休) 岩本美貴(臨時)	宮島証生*
	病性鑑定課	福留 静		村山和範 大川原志織 弥田進(臨時)*	佐藤圭介 吉崎響



令和5年度の重点実施事項

- 家畜伝染病の発生予防とまん延防止体制の強化
 - ・家畜伝染病の発生予防のため、生産者への最新情報の提供と注意喚起とともに、飼養衛生管理基準の遵守調査並びに改善指導を行います。
 - ・迅速かつ的確な初動対応ができるように、防疫計画の確認や地域振興局等と連携した防疫訓練を実施します。
- 畜産経営における生産性向上及びコスト低減による所得確保
 - ・搾乳衛生及び飼養管理を指導し、生乳の品質維持・向上を図ります。
 - ・黒毛和種繁殖牛及び子牛増頭、新規就農者の育成を目的に設立された大型和牛繁殖支援施設で、定期的な衛生検査、飼養衛生管理の指導を行います。
 - ・公共放牧場や農場での牛伝染性リンパ腫の対策指導を行います。
 - ・繁殖農場での受精卵移植技術を活用した遺伝的改良、優良な和牛子牛の増頭を支援します。また、子牛の事故防止のために衛生指導を行います。
 - ・肥育牛の検査・指導により、高品質な「にいがた和牛」の生産拡大を支援します。

高千市場で春季子牛市場が開催

4月2日に高千市場において令和5年度春季子牛市場が開催されました。今市場では、雌66頭、去勢75頭の合計141頭上場され、活気のある売買が繰り広げられました。今後も優良和牛子牛生産地域として、繁殖成績、子牛の発育などに留意し、子牛の安定供給に努めていきましょう。

高千家畜市場成績（2023年4月）

	上場頭数	日令	体重	日齢体重	価格	kg単価
雌	66	265	245	930	452,283	1,837
去勢	75	262	278	1,066	625,005	2,254
計・平均	141	264	263	1,002	544,157	2,059

放牧が始まりました！

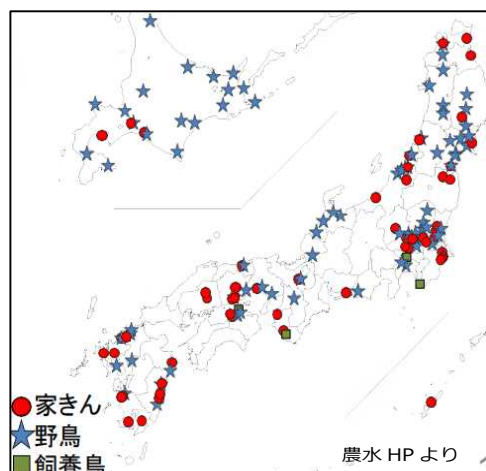
今年も島内で牛の放牧が始まりました。4月末までに、5か所の放牧場で計76頭が放牧され、元気に走り回ったり、草を食んだりする様子が見られました。今年も牛伝染性リンパ腫の感染状況に応じた区分けをしています。ご理解とご協力をお願いします。



高病性鳥インフルエンザ ～過去最多の発生～

2022～2023 シーズンは、令和5年4月末時点で26道県84事例発生し、約1,171万羽が殺処分の対象と過去最多の発生となっています。県内でも下表のとおり、11～3月にかけて計5事例の発生が確認され、防疫措置を行いました。

4月14月をもって4、5事例目の移動制限が解除されましたが、下越地域や隣県では、カラス等の野鳥から本病ウイルスが確認されており、未だ油断できない状況です。



県内での高病原性鳥インフルエンザ発生状況

事例	発生日	市町村	用途	殺処分羽数	防疫措置完了	移動制限解除	備考
1	R4. 11. 18	阿賀町	肉用鶏	15.6万羽	R4. 11. 24	R4. 12. 16	関連施設含
2	R5. 1. 6	村上市	採卵鶏	130万羽	R5. 1. 19	R5. 2. 10	自衛隊要請
3	R5. 1. 13	上越市	採卵鶏	10.5万羽	R5. 1. 17	R5. 2. 8	
4	R5. 3. 6	胎内市	採卵鶏	68万羽	R5. 3. 21	R5. 4. 14	自衛隊要請
5	R5. 3. 12	胎内市	採卵鶏	33万羽	R5. 3. 23	R5. 4. 14	

早期の暑熱対策で暑い夏を乗り切りましょう

近年の猛暑により、管内でも毎年多くの暑熱被害が報告されています。暑熱対策は、複数を組み合わせると効果的です。暑い時期を迎える前、早期に再点検し、できるだけ暑熱被害を少なくするようにしましょう。

- 通風・換気の確保（換気扇、ダクト等）
- 送風機の設置・位置調節・清掃
- 寒冷紗・樹木や遮光ネット等の設置
- 屋根・壁・床への断熱材の設置、塗装
- 細霧装置の設置
- 十分な飲水の確保
- こまやかな給餌管理 など



畜舎への石灰塗布（全農 JACG ネット提供）

=== **新たな組織体制となりました。よろしくお願ひします！** ===

*転入者

支所長	主査	主任	主査（庶務）
後藤 靖行*	田中 健介	羽入 さち子	武井 珠美

お世話になりました・平山栄一（上越家保へ）

< !

© Ñ Ó

新潟県下越家畜保健衛生所

〒959-2331 新潟県新発田市下飯塚139-3

TEL:0254-22-3067 FAX:0254-24-4022

夜間・休日・緊急時:080-1134-8706

E-mail:ngt066020@pref.niigata.lg.jp

No.275 令和5年5月発行

; 466C

; 466C

; 466C

$\$ \checkmark * \$$
 $\$ \quad \& \quad \$ \$$
 $(\quad (\quad) \quad \% \quad +'$
 $\$ \# \quad \% +$

表1 今シーズン本県での高病原性鳥インフルエンザ発生状況

例数	発生日	市町村	用途	羽数	防疫措置完了	移動制限解除	備考
1	R4. 11. 18	阿賀町	肉養鶏	15. 6 万	R4. 11. 24	R4. 12. 16	関連施設含
2	R5. 1. 6	村上市	採卵鶏	130 万	R5. 1. 19	R5. 2. 10	自衛隊要請
3	R5. 1. 13	上越市	採卵鶏	10. 5 万	R5. 1. 17	R5. 2. 8	
4	R5. 3. 6	胎内市	採卵鶏	68 万	R5. 3. 21	R5. 4. 14	自衛隊要請
5	R5. 3. 12	胎内市	採卵鶏	33 万	R5. 3. 23	R5. 4. 14	

